

令和 8 年 4 月 14 日

福 井 大 学

令和 10 年度福井大学入学者選抜の変更について（予告）（案）

令和 10 年度（令和 9 年度実施）入学者選抜より，国際地域学部一般選抜後期日程において，
教科・科目に係る個別テスト等の実施科目を別紙のとおり変更します。

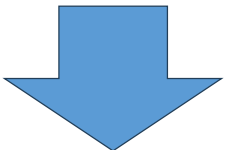
以 上

令和10年度 国際地域学部 入学者選抜方法の変更について

●一般選抜（後期日程）

【令和9年度】（変更前）

学部・学科名	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		教科・科目に係る個別テスト等の実施科目名等		大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト等の配点等											備考			
	教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	教科						実技等					調査書等	配点合計	
						国語	地理歴史	公民	数 学		理科	外国語	情報	実技	面接		小論文		その他
国際地域学部 国際地域学科 後期（12）	国 地歴 公民 数① 数② 理 外 情	『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』 から1 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 から2 『数学Ⅰ、数学A』 から2 『数学Ⅱ、数学B、数学C』 から2 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 から1 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1 『情報Ⅰ』	実技等 「小論文」 「面接」 調査書等 「調査書」 ※調査書は面接の際に活用する	から1 から2	共通テスト	*200	*200	*100	*100	*200	200	100							700
					教科・科目に係る個別テスト等									100	200		○		300
					計	*200	*200	*200	*200	200	100			100	200				1000



令和10年度以降の国際地域学部一般選抜（後期日程）は、「小論文」及び「面接」並びに「調査書」による評価を、「小論文」と「調査書」による評価に変更します。
「小論文」では、思考力・分析力・表現力を総合的に評価します。配点は300点とします。

【令和10年度】（変更後）

学部・学科名	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		教科・科目に係る個別テスト等の実施科目名等		大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト等の配点等											備考			
	教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	教科						実技等					調査書等	配点合計	
						国語	地理歴史	公民	数 学		理科	外国語	情報	実技	面接		小論文		その他
国際地域学部 国際地域学科 後期（12）	国 地歴 公民 数① 数② 理 外 情	『国語』 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、 『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』 から1 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 から2 『数学Ⅰ、数学A』 から2 『数学Ⅱ、数学B、数学C』 から2 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 から1 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1 『情報Ⅰ』	実技等 「小論文」 「面接」 調査書等 「調査書」 ※調査書は面接の際に活用する ※調査書については点数化しないが総合判定の資料とする	から1 から2	共通テスト	*200	*200	*100	*100	*200	200	100							700
					教科・科目に係る個別テスト等									100	200		○		300
					計	*200	*200	*200	*200	200	100			100	200				1000

【令和9年度】【令和10年度】共通

【大学入学共通テストの利用教科・科目名等】欄

- 受験することを課した教科・科目において、指定された教科・科目数を超過して受験している場合は、大学入試センターからのデータに基づいて高得点の教科・科目の成績を用います。
- 「地理歴史」及び「公民」において、2科目を選択する場合は、以下の組合せ以外の科目の組合せを選択すること。
・『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。
・『地理総合/歴史総合/公共』を選択した場合は、選択解答した出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せを選択することはできません。
- 「地理歴史」及び「公民」並びに「理科」の科目において、本学が1科目を課す場合の2科目受験者の成績の利用は、第1解答科目の得点を採用します。
- 後期日程の数学の成績を用いるためには、数学①及び数学②を両方とも受験している必要があります。
- 『英語』は、リーディングの得点(100点満点)を150点に、リスニングの得点(100点満点)を50点に換算し、合計得点(200点満点)を本学の配点に換算します。ただし、リスニングを免除されている場合には、『英語』のリーディングの得点(100点満点)を本学の配点に換算します。

【大学入学共通テスト・教科・科目に係る個別テスト等の配点等】欄

- *印は選択を示します。

【国際地域学部における英語外部試験の活用】

- 英語外部試験の成績を活用し、TOEFL iBTが100点以上の者は、大学入学共通テストの『英語』の得点を満点(200点)としますので、出願書類と共に証明書を提出してください。ただし、英語外部試験の成績を提出する場合であっても、大学入学共通テストにおける『英語』を受験する必要があります。

【教科・科目に係る個別テスト等の実施科目名等】欄

- 数学の出題範囲のうち、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」は全範囲とします。「数学A」は、「図形の性質」及び「場合の数と確率」。「数学B」は、「数列」及び「統計的な推測」。「数学C」は、「ベクトル」を出題範囲とします。